

福祉職の女性16名限定！

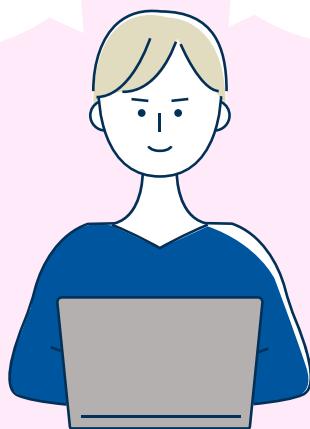


## しなやかに自分らしく働くために

このまま  
で良い?  
が良い?  
じぶん?  
らしく働く

しごと?  
プライベート?  
もしくは?

人生100年時代  
これから  
どうやって暮らす?



「このままで大丈夫?」というモヤモヤを  
晴らすための1日

読売新聞社に入社後、秋田支局、立川支局などを経て2000年から生活情報部（現生活部）で家庭面を担当。食や子育て、働き方などについて幅広く執筆してきた。秋田支局長、大手小町編集長、生活部長などを歴任。読売新聞の名物コーナー「人生案内」や女性たちのモヤモヤを共有する掲示板サイト「発言小町」を通して、人々の悩みに寄り添ってきました。北海道大学非常勤講師を務めるほか、女性のキャリアに関する講演多数。共著に「100年レシピ」（文芸春秋）、「引き揚げを語る」（岩波ブックレット）など。株式会社nanameismを創業し、様々な業界の女性を応援している。



小坂佳子 講師

開催日：令和8年2月6日（金）  
時 間：10時30分～16時30分  
場 所：かなふくセミナールーム  
募集人数：16名限定  
参加費：5,000円

かながわ福祉大学校は女性が働きやすい、続けやすいお仕事環境を応援しています！

# 福祉職の女性に向けたキャリア応援講座です！

普段のお仕事の中でモヤモヤした経験はありませんか？

その内容を共有し、参加者みんなで考える講義とワークショップを実施する密度の濃い1日です。

これから続くお仕事のなかで「自分らしさ」との付き合い方や、ワークライフバランスのヒントが得られる一日を体験してください。

※この講座に参加する方には守秘義務がございます。ここで得た個人が推測できるような情報を決して口外しないでください。お申込みを完了した時点で同意を得たとみなします。



## 【講義内容】

- ・「人生100年時代の女性の生き方について」

様々な業界を知る講師より、他業界を含めた女性の生き方についてのヒントを提供します。

- ・ワークショップ①「社会の悩みについて語り合う」

現在の社会課題について、事例をもとに皆さんで考えてみましょう。

- ・ワークショップ②「私の仕事のモヤモヤ」を語り合う

今の状況を他人と共有することで客観的に自分自身を眺めてみましょう。

話した内容は参加した人だけの秘密です！



かながわ福祉大学校



Kanagawa Welfare Academy